

※文字の大きさは Meiryu UI /12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。  
 ※具体的に示したい図、写真、表、グラフなどは、(写真1) (表1) などと文中に記載し、右ページに(写真1) (表1) などと表記の上、貼り付けてください。  
 ※文章と図等を組み合わせながら作成することも可能です。各項目の枠の上下幅は、変更可能です。  
 ※いずれの場合も、必ず A3 片面 1 枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは 5 MB 以下としてください。

【様式1】

〈エントリーシート〉	部門	学校名・氏名
※事務局記入欄  No. : C - 20	校内研修部門	大阪府立だいせん聴覚高等支援学校 加藤 智亮
	活動名	全ての教室で ICT -聴覚障がい生徒の情報保障の拡充による進路指導の充実と学力の向上-

**課題の設定：** ○合理的配慮を考える土台づくり

- ・聴覚支援学校において情報保障は必須である。聞こえの障がいからくる不便さを軽減し、生徒の可能性を最大限に引き出しながら、力を発揮できる学校環境の整備
- ・22世紀型の授業への挑戦、授業の創造 – 新しい授業の在り方と情報リテラシー教育の確立（本校の特色づくり）
- ・タブレット型 PC の活用による自己表現力の向上と情報活用能力の向上

**方針・計画：**

- (1) 聴覚障がい生徒一人ひとりの実態に応じた進路指導、学力の向上
  - 社会的自立に向けた生徒の意識改革と学校風土の醸成
  - 基礎学力の定着・発展と国語力の伸長
  - 個別指導の充実による国語力・英語力の向上、大学進学率の向上。
- (2) 聴覚高等支援学校として、より質の高い教育の提供
  - 教職員一人ひとりの資質と専門性の向上（授業力、教材開発）

**活動内容：**

- ・普通科全教室に電子黒板の導入し、多様なコンテンツ、双方向性の ICT 活用の授業を普通教室で 100%可能とすることで、聴覚障がい生徒の情報保障を促進する。
- ・電子黒板とタブレット型 PC の併用により、グローバル人材育成の基礎となる「自ら発信する力」を育成し、国語力・英語力の向上を図る。
- ・生徒全員へのタブレット型 PC の配付、教室のネットワーク環境の整備により、インターネット活用教科の自主学習習慣を醸成し、大学合格や、就労に役立つ資格試験などの資格取得率等を向上させる。
- ・情報科で基本的なプログラム言語を学習し、オリジナルアプリの作成に取り組む。
- ・ICT 活用、授業研究、教材開発において経験と知見を深めることで、教職員の聴覚障がい教育の専門性を高める。

**活動の成果：**

- ①タブレット型 PC の基本操作の実態を導入時のベースラインとして、定期的に生徒全員に効果測定を行い技能習得を検証した結果、2年目には 100%の生徒が基本操作可能となった。また、自学自習習慣の定着により、計算技術検定、英語検定、漢字検定等の合格率の向上するとともに、希望する大学への進学率が 85%に向上した。
- ②校内の文字情報システム、PC、電子黒板、タブレット型 PC など多様な ICT 機器を活用した授業の実践をまとめ、対外的な発表を行うとともに報告集にまとめた。
- ③情報科では生徒は基本的なプログラム言語を習得し、作成したプログラムを校内で活用して、本校オリジナルソフト集を作成できるレベルになった。その結果を府立高校等に発信し、聴覚障がい生徒の指導支援ソフトとなった。
- ④活動への取組みを通して、教職員の ICT 活用能力が高まり、授業力や専門性ととも総合的に学校力が向上した。

**アピールポイント（アイデアや工夫）：** ※3~5 つ程度の箇条書きしてください

- ①校内 ICT 環境の構築と、各生徒へのタブレット型 PC の提供による ICT 活用スキルの育成。
- ②校内の文字情報システム、PC、電子黒板、タブレット型 PC など多様な ICT 機器を活用したインタラクティブ授業の実施。
- ③ICT 機器を活用し、大学受験対策、資格試験などに生徒が自主的に取り組むことによる、資格試験の合格率や希望する大学への進学率の向上。
- ④情報科ではオリジナルアプリを開発、普通科の授業で試行しながら完成度を高め、プログラム開発の環境を整備。
- ⑤本研修活動は、聴覚高等支援学校だけではなく、幅広く高等学校にも活用できる汎用性のある活動である。

〈写真、図表添付欄〉

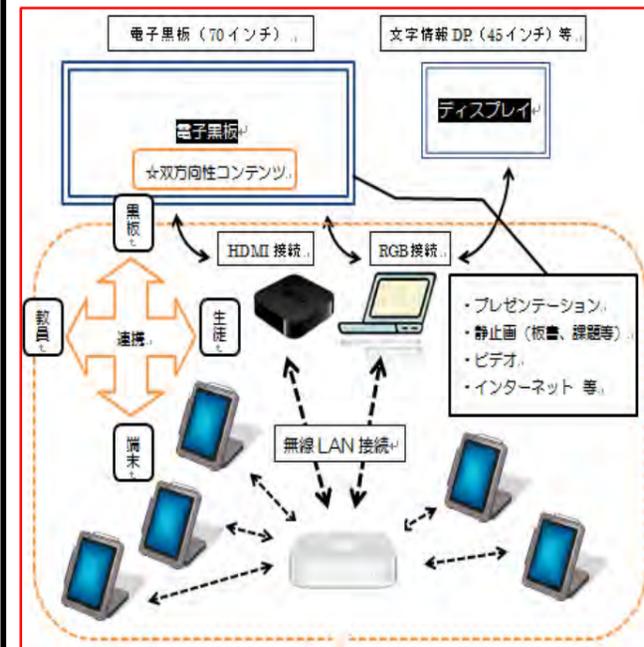


**QRコードによる学校紹介**  
 《専攻科 情報コミュニケーション科 8時間実習》

- ・QRコード班、ポスター班、HP班に分かれ、指示書を読みながら作成
- ・授業紹介、実習室紹介を計 100 個作成



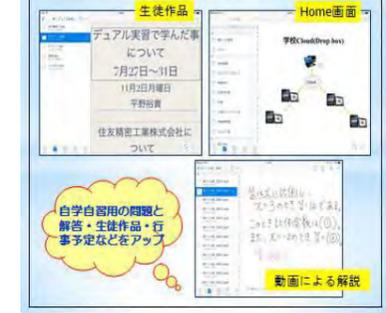
**電子黒板の活用例**



**UDトークによるリアルタイム字幕**



○生徒用Cloud (Dropbox)



**情報コミュニケーション科の取り組み**



**事業イメージ図** 平成 25 年度～ 3 年計画 (学校経営推進費補助事業)

